

ゼロカーボン ミーティング

参加
無料

in 北信州

2023

12/13 水

14:00

～16:00

～ 観光 × 脱炭素 ～

会場

山ノ内町文化センター
3階 ホール



豊かな観光資源の活用と脱炭素の取組を
結び付け、環境を付加価値とした
持続可能な観光地づくりについて、
一緒に考えてみませんか。

講演

黒川温泉2030ビジョンの
取り組みについて

(熊本県)

黒川温泉観光旅館協同組合
事務局長

北山 元氏



講演

観光の視点から考える
脱炭素

株式会社JTB企画開発プロデュースセンター
内閣府地域活性化伝道師
総務省地域力創造アドバイザー
NPO法人エコリテラシー協会理事

曾根 進氏



QRコード(申込用)

申込フォーム
またはQRコード
からお申込み
ください。



申込メ切12月6日(水)

申込用URL

<https://forms.gle/z3NJMZvm1e76MGQd9>

お問い合わせ

長野県北信地域振興局環境課

長野県中野市大字壁田955 TEL0269-23-0202 Eメール hokuchi-kankyo@pref.nagano.lg.jp

主催：長野県北信地域振興局 共催：山ノ内町 豊かな環境づくり北信地域会議

ゼロカーボンミーティングin北信州 開催の背景

令和3年6月、本県は「長野県ゼロカーボン戦略」を策定し、2050ゼロカーボンの実現に向けた施策の推進を図っています。この目標の達成に向けては、多くの主体が分野を超えて連携し行動していくことが不可欠です。

また、北信地域の特性として、豊かな観光資源を活用した観光業が基幹産業であり、スノーリゾートやグリーンシーズンのアクティビティなど、国際的にも知名度の高い観光地を数多く有していることが挙げられます。

今回、「観光分野におけるゼロカーボン」をテーマに設定し、環境を付加価値とした地域の観光づくりに向けて、地域のブランド力を高め、選ばれる観光地として魅力向上に向けた取組や課題を共有することを目的に、「ゼロカーボンミーティングin北信州」を開催します。

観光分野における脱炭素の取組に向け、様々な行動主体による対話を通じて、北信地域におけるゼロカーボンの推進を目指します。

講師紹介

株式会社JTB企画開発プロデュースセンター
内閣府地域活性化伝道師/総務省地域力創造アドバイザー /
NPO法人エコリテラシー協会 理事

曾根 進氏 (そねすすむ)

(株)JTB 企画開発プロデュースセンター
地域交流推進チームマネージャー

1998年明治大学卒業後、株式会社JTBで長野・横浜で勤務。2014年より内閣府地方創生推進事務局併任内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室にて、地方創生、明治日本の産業革命遺産の世界遺産登録、ジオパーク業務に従事。その後、民間の立場で、全国横断的に地方創生、SGDs、サステナブル・ツーリズム、企業版ふるさと納税、脱炭素まちづくり、洋上風力地域共生等を推進。

2019年国土交通省海事局海事観光推進協議会ワーキンググループ委員、国土政策局奄美群島成長戦略プロジェクト推進会議有識者委員、持続可能な観光まちづくりのあり方に関する調査検討委員会委員、2021年内閣府地域活性化伝道師、2023年総務省地域力創造アドバイザー、法政大学大学院政策創造研究科 政策学修士。



黒川温泉観光旅館協同組合
事務局長

北山 元氏 (きたやまはじめ)

島根県浜田市出身。熊本大学を卒業後、阿蘇の観光施設に入社。広報・企画部を経て2017年7月より、黒川温泉観光旅館協同組合でプロジェクトマネージャーを務める。2019年4月、黒川温泉旅館組合の事務局長に就任。2020年から、資源循環型経済(サーキュラーエコノミー)モデルを目指して地域資源を最大限に活用した社会インフラづくりを推進している。



黒川温泉の取り組み

黒川温泉は、熊本県阿蘇郡南小国町にある温泉郷で、旅館は30軒、宿泊者数年間30万人。地域理念に「黒川温泉一旅館」を掲げ、地域住民一体となった温泉地づくりを行ってきた。観光旅館協同組合設立60周年を機に、2021年8月「黒川温泉2030年ビジョン」を策定。「世界を癒す、日本里山の豊かさが循環する温泉地へ」をテーマに掲げ、地域資源の循環によるサステナブルな観光地を目指した循環型プロジェクト「黒川温泉一帯地域コンポストプロジェクト」「次の百年を作るあか牛“つぐも”プロジェクト」のほか、「入湯手形」売り上げの環境保全への還元などの取り組みを実施している。

ゼロカーボン ミーティング in 北信州

